

2014年5月23日

副学長 松原康雄

「2013年度 明治学院大学外部評価委員会の提言」の公表にあたって

明治学院大学では、自己点検・評価の妥当性と客観性を高めるため、高い見識を有し、本学の設置目的に理解のある学識経験者等により構成する外部評価委員会を2008年度より設置しており、2013年度、6回目の外部評価委員会を11月29日に開催しました。

第6回外部評価委員会では、冒頭に、前回（2012年度）の提言に対する本学の改革・改善の状況について鶴殿博喜学長より報告しました（※「2012年度明治学院大学外部評価委員会の提言」について（2013年11月29日）参照）。

それに引き続き、「教育方法、教育成果、学生支援」の三点にテーマを絞って活発な議論が行われ、それを踏まえた提言が本間政雄委員長（学校法人関東学院 常務理事）から本学に提出されました。この提言において、教育方法、教育成果、学生支援のそれぞれに対し、具体的な改善案も含め貴重なご指摘をいただきました。これらの指摘については、学長の下、各副学長・学部長会等の議論を行い、検討してまいりたいと存じます。

2015年3月に予定されている第7回外部評価委員会においては、この提言を踏まえた本学の対応について報告する予定です。

以上